

## 辺野古土砂北九州・ミニニュース

辺野古埋め立て土砂搬出反対北九州連絡協議会《2018年11月11日・No70》  
連絡先…森下 090-9495-3902 南川 090-2853-7116 八記 080-1730-8895  
kanpanerura8k@mail.goo.ne.jp



# 沖縄の埋め立て土砂搬出、3月頃までは搬出できないことが判明 搬出港(本部の塩川港)、台風で護岸大破

### ■港の管理者「県」は

琉球新報は8日付けで「防衛局が辺野古の土砂埋め立て土砂の搬出場所に予定していた本部港塩川の岸壁が台風で破損した件で、管理者の県は修復工事から復旧までに約3か月かかると見込んでいることがわかった。防衛局が港を使用できるのは早くても来年3月以降になる見通しで、本格的な土砂投入が先送りされる可能性が高まっている」と報道しました。

### ■搬出できるのは塩川だけ

防衛局が仲井真元知事から埋め立て承認を受ける際の願書には、本部地区と国頭地区から埋め立て土砂を海上搬送するとしており、国頭は大型船の接岸に適さないとされ、実質的に使えるのは本部港塩川地区だけです。辺野古沖までの土砂搬送は全て海上経由と明記しており、県は「陸上運搬に切り替えるには改めて変更承認を受ける必要がある」と強調しています。デニー知事がこれを認めるはずはありません。

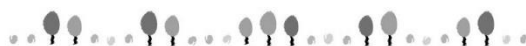
### ■政府にとって難題増えた

政府・防衛局は、活断層や軟弱地盤問題に加え、土砂搬送でも新たな難題を抱えました



台風で壊れてしまった塩川港の護岸。  
この港の管理者は、沖縄県です。

※本文と写真は、新基地建設反対名護共同センターのセンターニュースを転載させていただきました。なお、見出し・小見出しは、当方につけました。



入会の方がおられましたら、申し込み用紙を FAX093-571-7567 まで送信して下さい。振込用紙を後日送付いたしますので、入会金は、それで振り込んでください。

年末までに個人会員さんを300名にしたいね…と、世話人会で話し合いました  
**声をかけやすい方がおられたら、入会のお誘いを**  
でも、無理をする必要はありません。

辺野古土砂北九州の個人会員さんが、9月10月の2ヶ月で52名増えました。「声をかければ、入ってもらえる」ことを実感した2ヶ月です。世話人会で、「あと41人で300人になる。数は力。12月末までに達成したいね」という事になりました。11月発送の封筒の中に、申し込み用紙を1枚入れています。声をかけやすい方がおられたら、入会を呼びかけていただけないでしょうか。よろしくお願ひします。※お問い合わせ 080-1730-8895 八記

# 《埋め立て承認の撤回とその後》



沖縄防衛局の前で、抗議文を読み上げるオール沖縄会議共同代表の稲嶺さん。写真は「チョイさんの沖縄日記」より転載しました



辺野古の新基地建設について、沖縄県は8月31日に埋立承認を「撤回」しました。

ところが沖縄防衛局は10月17日、県の「撤回処分」に対して、行政不服審査法に基づき、国土交通大臣に審査請求を行い、同時に「撤回」の効力停止も申し立てました。そして、10月29日国土交通大臣が執行停止を認めました。

そもそも、「行政不服審査法」は、行政庁の違法又は不当な処分に対して、国民の権利保護・救済することを目的としたもので、国民の立場でない沖縄防衛局にはその資格がありません。

3年前のときも、同じ手法をとった沖縄防衛局に対して、全国の行政法学者100人近くが批判声明を出しました。また当時の琉球新報には「右手で出した書類を左手で受け取るようなもの」と評されていました。

問題は、これから先です。3年前の「承認の取り消し」の時も、ここまではわかったのですが、その先がよくわかりませんでした。この先の事については、おいおいニュースにしていきたいと思っています。



## 辺野古土砂北九州へのカンパは

「辺野古土砂北九州へのカンパはどうしたらいいの」と、複数の方から聞かれました。

会費と一緒に振り込むときは、振込用紙に「カンパ000円」と内訳を書き込んで、一緒に振り込んでください。振込用紙がない時は、下記の口座までお願いします。

01700-7-166911

辺野古埋立土砂搬出反対北九州連絡協議会

ありがとうございます

